

三和公民館だより10月号

〒851-0403 長崎市布巻町 88-1 TEL095-892-1919 FAX095-892-7499



名月をとってこれろと 泣く子かな (小林 一茶)

秋の夜長、中秋の名月を眺めながら一杯！という方もおられたのではないのでしょうか。秋も深まり朝夕肌寒さを感じるようになりました。季節の変わり目は体調をくずしやすくなります。新型コロナウイルス感染症対策とあわせて、体調管理を怠らずにお過ごしください。

三和公民館の秋講座が始まりました。

スポーツの秋、食欲の秋、文化芸術の秋、学びの秋、三和公民館の秋講座が始まりました。盛況のうちに開催中です。

○開催中の秋講座



「ルーシーダットン」



「お菓子づくり教室」



「子ども英会話」



「絵画教室 A」



「薬草で健康」

○10月に開講する講座



「健康体操」



「絵画教室 B」



「長崎歴史探訪」



「ふるさと歴史散策・脇岬」

秋の七草。

「春の七草」といえば、1月7日に七草粥にして無病息災を祈りながら食べることで知られていますが、「秋の七草」については意外と知られていないようです。「秋の七草」は万葉集に収められている奈良時代の歌人山上憶良の2首の歌が始まりといわれます。

「秋の野に 先たる花を 指折り(およびをり) かき数ふれば 七種(ななくさ)の花」

「萩の花 尾花 葛花 撫子(なでしこ)の花 女郎花 また藤袴 朝貌の花」

1の歌で「秋の野に咲いている草花を指折り数えると7種類ある」とし、2の歌で「それは萩の花、尾花、葛(くず)の花、撫子(なでしこ)の花、女郎花(おみなえし)、また藤袴(ふじばかま)、朝貌(あさがお)の花である」と歌っています。朝貌の花には諸説がありますが、現在では桔梗(ききょう)が定説のようです。「春の七草」が七草粥にして無病息災を祈るものに対して、「秋の七草」はその美しさを鑑賞して楽しむものです。また、薬用など実用的な草花として親しまれたものが選ばれたようです。野山に目をやり、秋の七草や草花の美しさを楽しまれてはいかがでしょうか。

図書室だより



With コロナの生活が長つづきますが、いかがお過ごしでしょうか？
最近、三密を避けようと通勤やお買い物に自転車の利用が増えているようです。
今月は「自転車」の特集です。坂の多い長崎には自転車はむいていない・・・と思わずに、参考にされてください。

☆今月の特集

【一般特集】 「自転車」

『風を切って走りたい！ 夢をかなえるバリアフリー自転車』 高橋 うらら/著

『今から始める自転車生活』 新田 穂高/著

『走るクスリ 自転車事典』 岸本 孝/著

『デンマークの緑と文化と人々を訪ねて 自転車の旅』 福田 成美/著 他

【児童コーナー】 「ちいさいあき」

『いもほりバス』 藤本 ともひこ/作・絵

『もりのかばんやさん』 ふくざわ ゆみこ/作・絵

『おちば きょうそう』 白土 あつこ/作・絵 他



☆今月の新刊

【一般】

『幻庵』 上、中、下 百田 尚樹/著

『知らないと損する経済とおかねの超基本1年』 大江 秀樹/著

『数学者の夏』 藤本 ひとみ/著 他

【児童】

『現地取材！世界のくらし 1から10』 東京ポプラ社

『あるヘラジカの物語』 星野 道夫/原案

『もじゃもじゃペーター』 ハインリッヒ・ホフマン/さく

『小学生からのなんでも法律相談 1巻』 小島 洋祐/監修 他



おはなし会のごあんない

小さい子向け(0. 1. 2歳)..... 10月 1日・15日(木) 11:00～(15分程度)

大きい子向け(3歳～小学生)・・ 10月24日(土) 11:00～(20分程度)